

地域密着型金融の取り組み

～中小企業の成長支援および地域活性化のための取り組み状況～

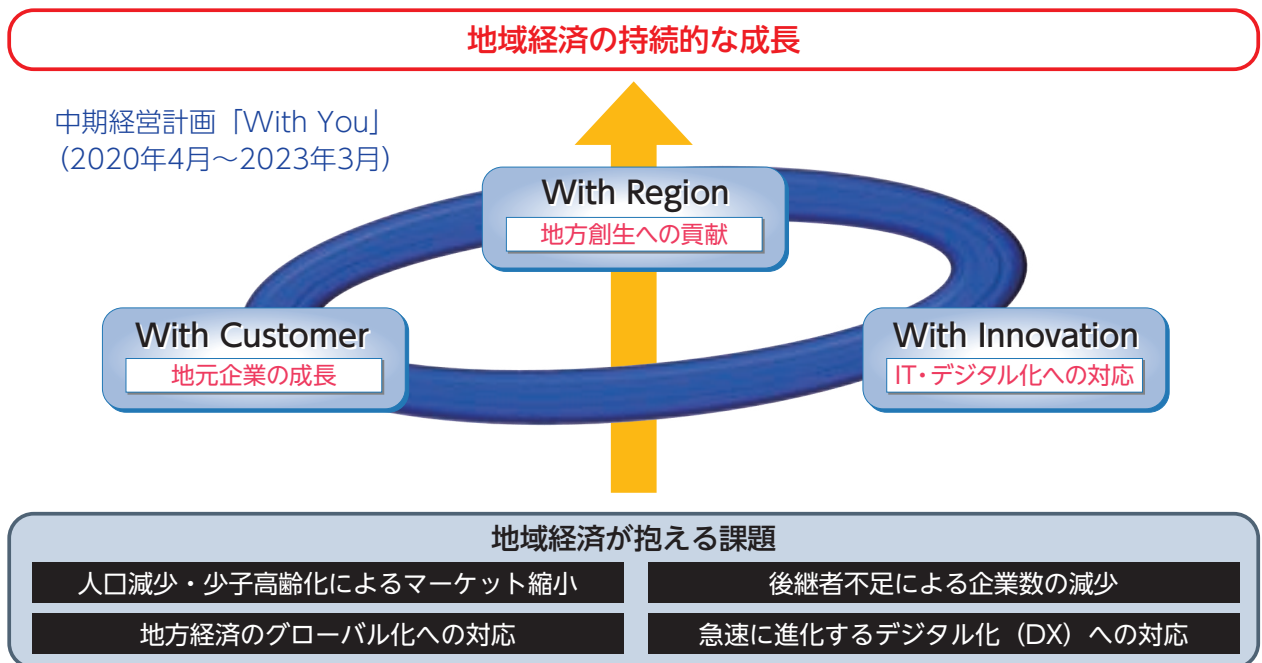
(1) 中小企業の経営支援に関する取り組み方針

① 地域密着型金融の取り組み方針

地域密着型金融の取り組み方針

- 「地域との共存共栄」という経営理念のもと、地域経済活性化に資する地域密着型金融に継続して取り組んでいくことが、将来的な当行の収益向上につながるものと認識しています。
- 地域密着型金融は、お取引先の業績拡大・新事業の創業・事業再生等の支援に従来以上に深く関与することで、金融機関の収益基盤である地域経済の活性化に貢献し、「課題解決を通じたお客さまの成長」と「当行の持続的な成長」を実現するビジネスモデルであると考えています。
- 中期経営計画「With You」では、「With Region」「With Customer」「With Innovation」の3つの基本方針のもと、多様化するお客さまのニーズにしっかりと応えるコンサルティング営業を実践し、お客さまの成長支援を通じて、地域経済の持続可能な成長を実現してまいります。
- 現在、地域経済は新型コロナウイルス感染拡大という未曾有の危機の中にあります。当行は、地域経済を支える地方銀行として、コロナ禍の影響を受けられたお客さまへの資金繰り支援に加え、事業継続支援を積極的に取り組んでまいります。

② 中期経営計画「With You」の概要

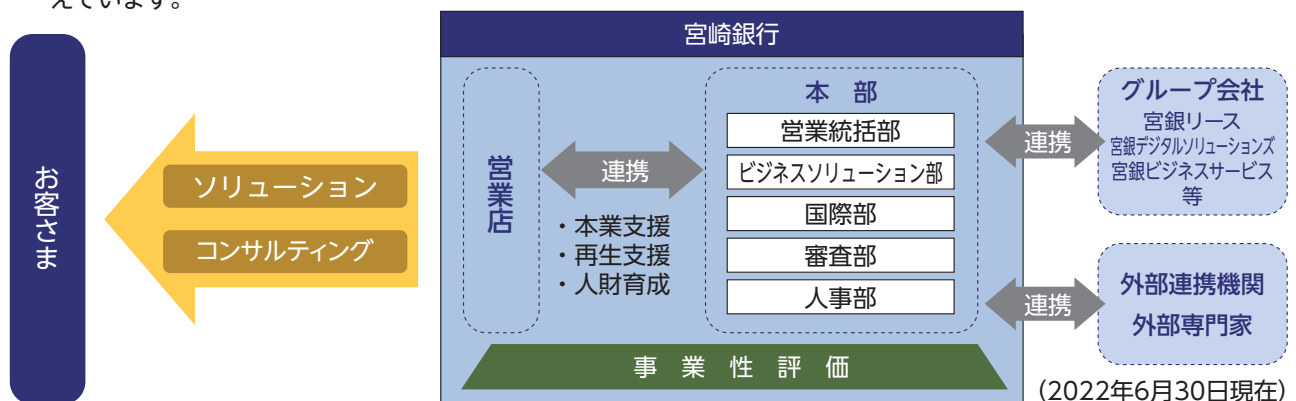


(2) 中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

支援態勢のイメージ図

宮崎銀行の支援態勢

- 宮崎銀行グループでは、営業店・本部・グループ会社が一体となってお客さまのサポートに取り組んでおります。
- また、必要に応じて、提携する各種外部連携機関、専門家等を通じ、お客さまの幅広いニーズにお応えできる態勢を整えています。

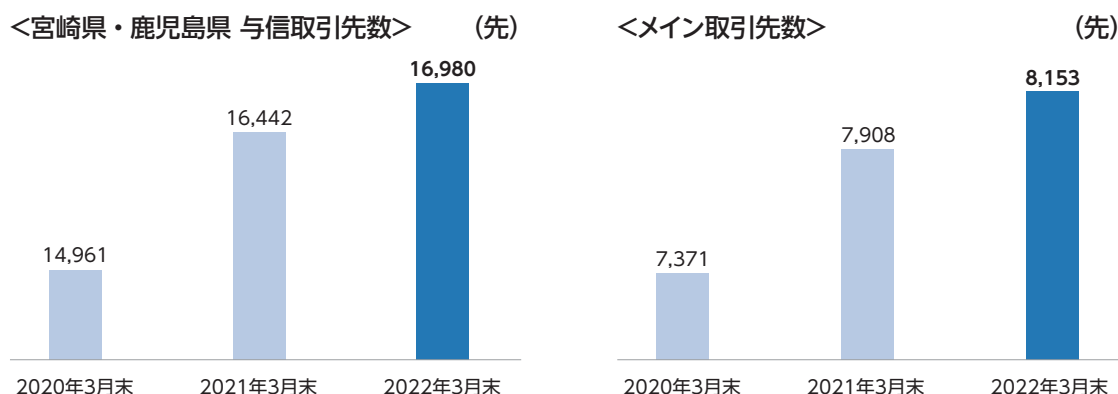


(3) 中小企業の経営支援に関する取り組み状況

① 地域のお客さまとのリレーションの状況

地域のお客さまとのリレーションの状況

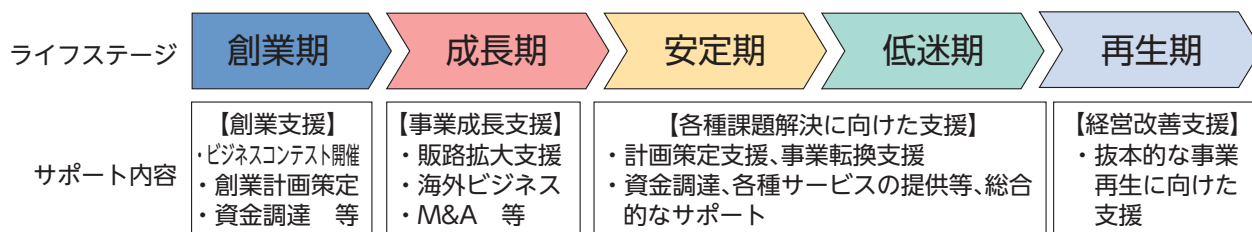
●地元のお取引先に対し、最適なソリューションの提供や円滑な資金供給に積極的に取り組んだ結果、地元のお取引先数や当行をメインとしてご利用いただくお取引先数が増加しました。



② お取引先のライフステージに応じた支援内容

お取引先のライフステージに応じた支援内容

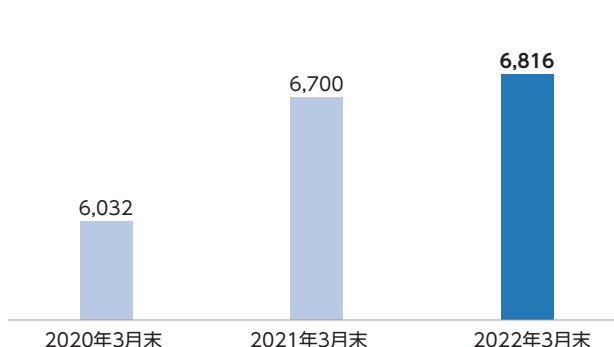
●事業性評価に基づき、お取引先のライフステージに応じた幅広い支援を展開しております。



＜ライフステージ別の取引先数＞ (先)

	2020年3月末	2021年3月末	2022年3月末
創業期	968	1,020	907
成長期	953	988	907
安定期	5,465	5,952	5,957
低迷期	329	436	524
再生期	882	1,072	1,237

＜事業性評価に基づく融資を行っている先数＞ (先)



③創業・新規事業開拓の支援

創業・新規事業開拓の支援

2021年10月、新たなビジネスへのチャレンジを考えている女性の起業を後押しすることを目的に、「女性起業家ビジネスプランコンテストW-ing MIYAZAKI」を開催しました。4回目となる今回は32名の応募があり、書類審査、プレゼン審査を勝ち抜いた5名によるプレゼンテーションが行われ、「超吸収型サニタリーショーツの製造・販売」を提案した鈴木幸菜さんがグランプリに輝きました。今後も、女性が活躍できる社会づくりを応援し、地域経済の成長・発展につなげてまいります。

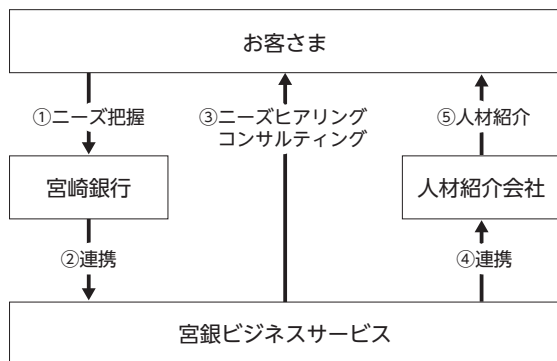


④成長段階における支援

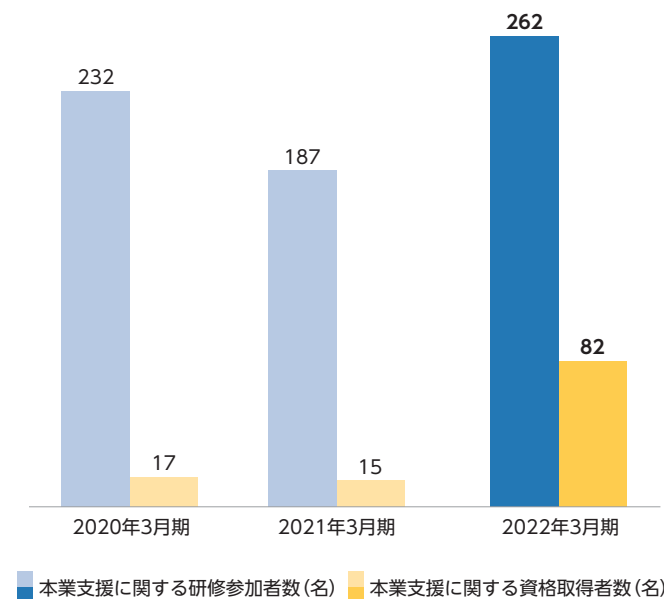
成長段階における支援

<人材紹介による成長支援>

人口減少や少子高齢化に伴い、「人材」に関する経営課題を抱える企業が増加する中、グループ会社である「宮銀ビジネスサービス株式会社」において人材紹介業務に取り組んでいます。2022年3月、昨年に引き続き、内閣府「先導的人材マッチング事業」の間接補助事業者に採択されました。人材紹介を通じてお客さまの経営課題を解決することで、地域経済の持続的な成長に貢献してまいります。



<本業支援に関する研修参加者数・資格取得者数>



⑤ 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

経営改善・事業再生・業種転換等の支援

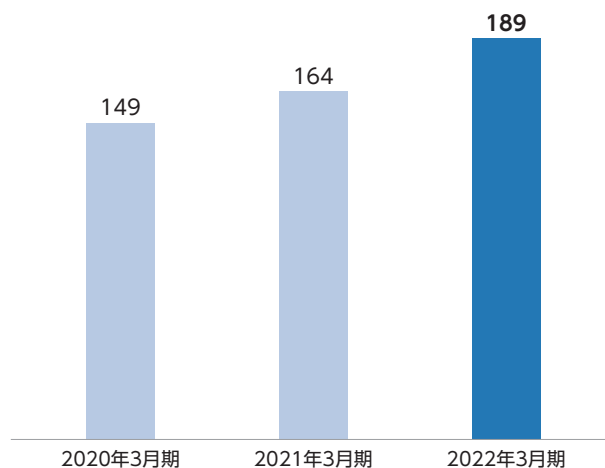
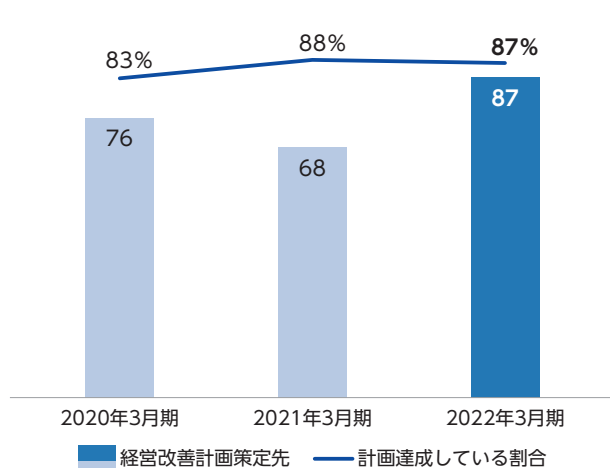
●経営改善が必要なお取引に対し、改善計画を策定し、計画達成に向けた支援を積極的に行うとともに、お取引先へのソリューション提供の一つとして、M&Aや事業承継の支援にも積極的に取り組んでおります。

<経営改善計画(実抜計画)策定先数>

(先)

<M&A・事業承継支援先数>

(先)



(4) 地域の活性化に関する取り組み状況

地域の活性化に関する取り組み状況

<①宮崎県プール整備運営事業へのファイナンス>

宮崎県が実施するPFI事業「県プール整備運営事業」に対し、地域金融機関等との協調によるシンジケート方式のプロジェクトファイナンスを組成しました。社会資本整備という公共性の高いPFI事業に対し、さまざまな支援を行うことで地域経済の活性化を通じた地方創生の実現を目指してまいります。



画像提供：宮崎県

<②SDGs経営支援サービスの取扱開始>

2021年11月、地元企業のSDGsへの取り組みを支援するため、「SDGs経営支援サービス」の取り扱いを開始しました。企業の取り組み状況を分析し、独自の「SDGs宣言書」策定を支援するサービスであり、2022年3月末で119社のご利用をいただきました。引き続き、地域社会におけるSDGsの普及・促進に向けた活動を行うことで、持続可能な地域社会の実現を目指してまいります。

